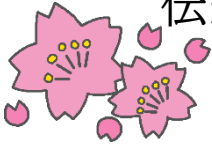




# 学校だより 4月号



令和5年4月7日  
横浜市立三ツ沢小学校



伝統ある三ツ沢小、6年生からのバトンを引き継ぎ、  
創立90周年の年がスタートしました！

校長 高木 伸之

ご入学、ご進級おめでとうございます。

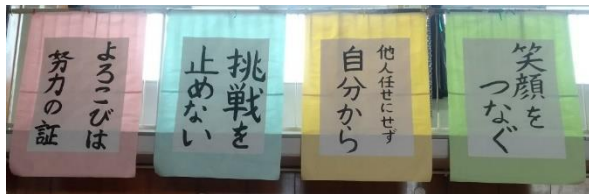
春休みに入ってすぐに満開を迎えた桜が、緑の葉を芽吹かせ、皆さんの進級、入学をお祝いしているかのように感じます。

3月には、133名の卒業生を送り出し、6年生の教室がぼっかり空いていましたが、本日は入学式で122名の1年生を迎えました。2年生から6年生の子どもたちも、新しい友だちや先生との出会いがあり、進級の喜びに満ちた、新たな気持ちで令和5年度がスタートしました。



さて、本校は、今年度、創立90周年を迎えました。この90年間、伝統を引き継ぎ、本校を支えてくださった、卒業生、在校生の皆さん、地域の皆様、保護者の皆様、関係機関の皆様、学校にかかわってくださいました全ての方々に改めて感謝を申し上げます。

さて、本校には3月に「バトンを引き継ごう集会」という行事があります。そこでは、これまでリーダーとして学校を支えてきた6年生が、引き継いでいってほしい言葉を決め、伝えています。



この言葉を基に、子どもたち一人ひとりが、夢や希望をもち、生きる力が湧き出すようなエネルギッシュな学校にしようと思いを新たにしています。

本年度は、コロナ禍による行動制限も緩和され、日々の授業をはじめ、体験学習や遠足、運動会、音楽会など、子どもががんばれる様々な教育活動をたくさん行います。それらの一つひとつに充実して取り組めるよう、そして、こつこつと努力したことが成果となって表れるよう、ご支援をよろしくお願いいたします。

新しい学校生活が始まり、期待に胸を膨らませている子どももたくさんいることと思いますが、中には不安な気持ちを抱えている子どもも少なくないと思います。学校ではわくわくしたりどきどきしたりする子の気持ちをしっかりと受け止めながら、だれもが安心して豊かに学校生活を送れるように支援して参ります。そして、「みとめ合い、つながり合い、ささえ合い、私たちの未来を創ろう 三ツ沢の子」を目指して、教職員一同「コミュニケーションとチームワーク」をモットーに教育活動を進めて参ります。お子様の教育は、ご家庭、地域の皆様とベクトルを合わせ、手を携えて進めることがとても大切だと考えています。皆様の温かいご支援ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。